



うえき



平成25年

4月号

第35号

発行：植木町合併特例区協議会 熊本市北区植木町岩野 238-1 ☎272-1111

ホームページ：<http://www.uekimachitokureiku.hinokuni-net.jp/>



桃の花と演奏に
うっとり！

3月2日（土）、田原坂公園近くの桃園にて春果風（はるかぜ）＜植木町で果物を生産している女性グループ＞が中心となって「第9回桃のお花見会」が開催されました。町内外から約800人ももの来客があり、桜より一足早い桃の花見や交流を楽しみました。（写真は鹿南中吹奏楽部のミニコンサート）

第三回 合併特例区協議会

3月5日協議1件、報告4件について審議しました。主な内容は次のとおりです。

○国道3号バイパス(3工区) 建設に伴うバス停留所の設置について

これは、今後、工事が予定されている投刀塚から四方寄間に新しくバス停留所の設置を要望することについて提案があり、審議の結果、全会一致で承認しました。

○植木町合併特例区事業の検討について

特例区事業をどのように収束させるか（平成27年3月22日終了）

この案件が協議会構成員一同最大の重要問題であり、委員からいろいろと意見も出された結果、平成25年度中に

- ①市の事業として継続するもの
- ②住民主体の事業として継続されるもの
- ③市の事業として廃止し、住民主体の事業としても継続されないもの

の3区分に、特例区区長をトップに全委員一丸となって審議検討し、住民の皆さんに十分な理解を得ながら進めることで一致しました。



▲協議会開催風景

部会活動報告

福祉教育部会

少人数校の良さを知りました!!

2月13日、小集団を活かした「やさしく・かしく・たくましく」をテーマとした教育研究が山本小学校でありました。市教委や市内の先生方、地元自治会や保護者など、約100名の参加があり、まず、全校児童76名が体育館に集い、英語による児童代表のスピーチの後、山本小ならではの「城ノ越太鼓」の披露があり、その勇壮さに打たれるものがありました。その後は公開授業となり、一年生は英語、三年生は国語、五年生は体育授業でした。いずれの教室でも子ども達が伸び伸びと授業に参加し、全員が発表し、全員が輝いているように思えました。今回の研究会で感じたことは、テレビなど教育機材を駆使し、英語を使う近代教育の姿と、子ども達が良く反応している姿に接し、少人数教育の良さを教えられた気がしました。



▲山本小 一年生の英語の授業風景

コミュニティ部会

部会は、2月20日に開催し、今回は、第5回植木体力・健康づくり拠点(仮称)整備検討委員会の審議内容について事務局から説明を受けました。施設の整備事業費は、約33億2千万円となっています。施設の全体のイメージは、体育館、テニスコート、サッカーにも使用できる多目的グラウンド、アスレチックや遊具を備え、芝生広場も整備が計画されています。また、平成31年度にオープンとの予定ですが、整備が完了したのから順次使用できるとされています。委員からは以前から植木地域で遊びの広場が欲しいとの要望があがっていたので、親子が訪れても楽しく過ごせるよう段差の無い施設の工夫もして欲しいなどの意見が出されました。



▲植木体力・健康づくり拠点(仮称)整備事業 計画地

地域振興部会

農地等災害復旧事業の現地視察

部会では3月7日災害復旧工事が進む合志川流域の現地視察をしました。

昨年7・12豪雨災害の植木管内の農地・農業用施設災害は38箇所、被害額は約1・75億円に上っています。今回視察した吉松地区では、水田約19haに堆積した土砂は20～30cmに達し、今その土砂撤去工事が盛んに行われていました。

委員より田植えに間に合うのか等の質問に、農地・農業用施設災害については、4月下旬～5月中旬までにはすべて工事が完了する予定であり、田植えには間に合うとのことでしたが、ただ堰の災害復旧工事については、今期適正な工期が確保できないことから今年の秋、稲収穫後の渇水期の10月から施工し、26年5月の苗代時期前の竣工予定で計画しているとのことでした。部会として1日も早く工事が完成できるよう注視していきます。



▲合志川流域の災害復旧工事現地

【校区自治協トークpart5(田底校区)】

校区の代表の皆様の声を聞きたいと幸山市長が直接各校区に出向いて話し合いをする「校区自治協トーク」が開催されています。今回は、10月16日、田底校区での意見交換の内容をお知らせします。

Q) いきいきサロンはとても良い事業です。今後もこの事業充実のために支援の継続を行ってほしい。

A) 旧植木町の高齢化率が進んでいる中、地域に根ざした先駆的な取り組みを実施されていると認識している。

いきいきサロン事業は、介護予防の取り組みとして実績をあげている事業なので、継続していけるように、あるいは市域全体に広めていけないか考えてまいりたい。

Q) 7月の九州北部豪雨で合志川の山城堰が決壊した。来年春までの工事完了は難しいと聞いているが、再来年、平成26年5月の田植え時期には間に合うように、4月中の完成をお願いしたい。

A) 農業用施設災害復旧事業で実施するには、合志川の河川管理者である国土交通省菊地川河川事務所との協議が必要。その上で農政局の事前協議を経て災害査定を受けることとなる。

今のところ12月中旬の災害査定が予定されている。現状では、来年春完了するための適正な工期が確保できないことから、来年秋の稲収穫後の渇水期(10月から5月)に工事を実施し、平成26年5月の田植え時期には間に合うように完了する予定で進めている。

相談しながら進めますので、皆様のご協力をお願いしたい。

他15件については、市ホームページに掲載中です。

Q) 温泉観光道路の早急な整備と当面の街灯設置をお願いしたい。

A) 温泉観光道路の道路改良については、平成22年度に事業着手しており、24年度～25年度用地交渉を行い、26年度工事着工予定。街灯については、今後調査することになる。

Q) 農産物の低価格や資材の高騰などにより若者の就農が極めて少ない。後継者のいない高齢者農家では農地の保全さえ困難な状況である。ハウス税の撤廃をはじめ抜本的な財政面での支援や婚活などのさまざまな支援を展開して欲しい。

A) 農業については、ご指摘のとおり厳しい環境にあると認識している。しかし、植木を含め熊本市の農業は大きな財産・資源であるので、もっと活かしていきたい。そのためには、担い手・後継者に対する継続的な支援が必要である。

その一つとして、婚活等の支援を熊本市農業後継者クラブ、植木町青年農業者クラブ、北区農業振興課でも行っているが、もっと力をいれていきたい。

また、今年度から「熊本市農業わくわく化事業」をスタートしたが、迅速できめ細やかな補助を実施しているので、ご活用いただきたい。

ハウス税については、地方税法で定められているものであるので、ご理解いただきたい。

第6回「すいか祭りin田原坂」

日本トップクラスのすいかの生産量を誇る北区植木町。旬の季節に史跡「田原坂」にて本物の味と香りを楽しめるイベントを開催します。

会場では植木温泉の「おもてなしの足湯」も堪能できます。是非お越し下さい！

【日 時】平成25年5月3日(金)・4日(土)
午前10時～午後4時

【場 所】田原坂公園

【内 容】すいか試食販売、すいか早食い大会、すいかdeハロウィーン、スイカ重量当て、農産物販売、地元産野菜を使った料理の販売、その他出店多数



※ 豪華イベント景品あり

※ 「すいかdeハロウィーン」は要事前申込み

詳しくは、北区役所農業振興課(☎096-272-1117)へ。

創立15周年記念

ジュニアコーラスAnimato第6回演奏会

～なつかしいアニメソングからジブリまで～

【日 時】平成25年4月7日(日)

開場: 13時30分

開演: 14時00分

【場 所】植木文化ホール

(北区植木町岩野238-1)

【入場料】500円

【主 催】ジュニアコーラスAnimato

(元植木児童合唱団)

【賛助出演】ルシオラ、

植木児童合唱団・AnimatoのOB・OG

【問い合わせ】ジュニアコーラスAnimato

(代表 松川くみ子)

(☎096-273-4889、携帯080-1705-7215)



4月の各種相談

各種相談	相談日	時間	場所
心配ごと相談	毎週木曜日	9:00～12:00	熊本市社会福祉協議会北区事務所
年金相談 *予約制 272-6905	第4木曜日	10:00～15:00	北区役所2階 会議室
行政相談	4月4日(木)	13:30～15:30	北区役所1階 相談室104
巡回行政相談	4月25日(木)	10:00～12:00	菱形地域コミュニティセンター(旧菱形分館)
		13:30～15:30	植木公民館 やすらぎの里分館
人権相談	第1・第3木曜日	9:00～12:00	北区役所1階 相談室104

まちのわだい



▲2月28日 (株)中山商店より植木町内の8小学校へ交通安全啓発用品(横断旗240本、蛍光反射タスキ320本)の寄贈(写真は桜井小学校での寄贈式)



▲2月28日 デンマークから学ぶセミナー「誰もが住みやすい社会とは」講演会(かがやき館にて)



▲3月3日 第44回田原坂健康マラソン大会約600名のランナーが田原坂を駆け抜けました(田原坂公園一帯)



▲3月9日 UekiArtSpa#1「ジャズとピアノの宵」多くの方がジャズとピアノに酔いしれました(龍泉閣ロビーにて)



▲3月9日 植木地域の3中学校で卒業式があり、総数307名が母校を巣立ちました(写真は植木北中学校)



▲3月9・10日 「春を呼ぶ2013植木町初市」約300年前から続く初市(芝生広場にて)

まちからのお知らせ

2月12日、北区役所にて郷土史家の勇 知之氏(岩野在住、元植木町文化振興アドバイザー)から合併特例区へ書籍の寄贈がありました。合計120冊は、各小・中学校、図書館等へ配布させていただきました。大変ありがとうございました。

まちの行事予定

- 4月 5日(金):第4回合併特例区協議会(傍聴可)
 - 4月15日(月):学校開放日(お出かけ下さい)
- ※予定は変更になることがあります。

編集後記

野山に草木が芽吹き、花咲きほころる春爛漫の季節には、新しい制服やスーツ姿の子どもたちや若者達を見かけます。

四月は入園、入学、入社シーズン。新しい出会いと、それぞれの夢と希望に向かっての門出です。

どうか彼等の将来が幸多いものでありますよう、編集委員一同祈っております。

安達 俊昭